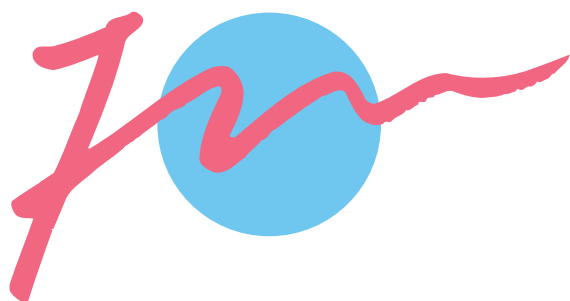




株式会社エフアンドエム

株主・投資家の皆さまへ

第35期 中間期株主通信

2024年4月1日から2024年9月30日まで



株主の皆さまへ

株主の皆さまには日頃より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに当社グループ第35期中間期（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の決算ならびに事業の概要についてご報告するにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

代表取締役社長 森中 一郎

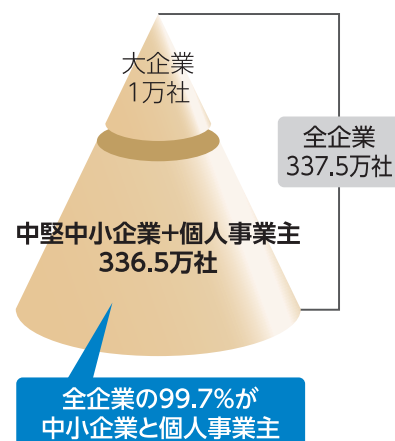
価値あるものを、もっと身近に。

「サービスの水道哲学」の実現を目指し、個人事業主と中堅中小企業の活性化にこだわりをもって社会貢献してまいります。

当中間連結会計期間における我が国経済は、春闘の賃上げ率の高い伸びが徐々に賃金に浸透しつつあることに加え、夏のボーナス支給額が堅調に増加し、定額減税の実施によって可処分所得が増加するなど、個人消費の押し上げに貢献することが予想されます。その一方で、コスト上昇分を価格に転嫁できないこと、日銀が追加の利上げを決めたことを受けて、国内の大手銀行の間で「短期プライムレート」を引き上げる動きが広がり、企業向け融資の金利上昇、さらに海外経済減速や人手不足による供給制約といったマイナス材料が加われば、中小企業にとって厳しい状況が長期化する可能性があります。

このような経済状況のもと、当社グループは主要事業の会員数の増加およびサービス内容の拡充と業務の効率化に取り組んでまいりました。

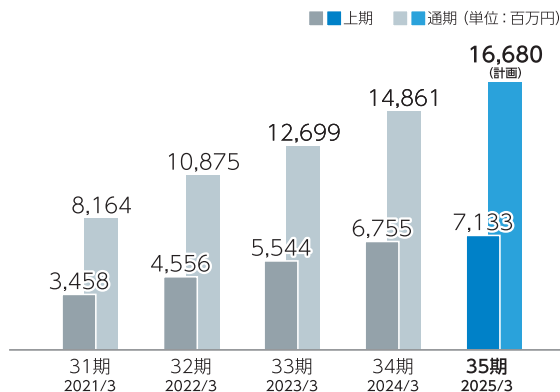
この結果、当中間連結会計期間の経営成績は売上高71億33百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益6億25百万円（同33.4%減）、経常利益6億38百万円（同32.6%減）、親会社株主に帰属する中間純利益4億4百万円（同36.1%減）となりました。



決算ハイライト

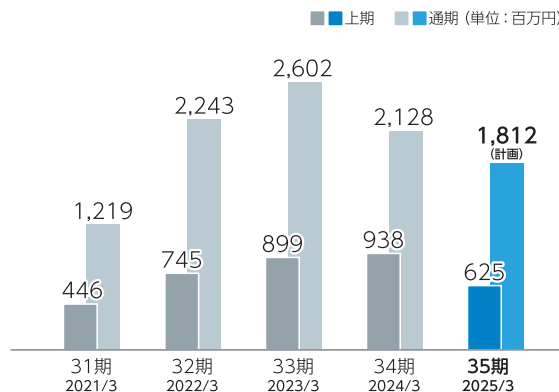
売上高

7,133 百万円 | 前年同期比 5.6%増



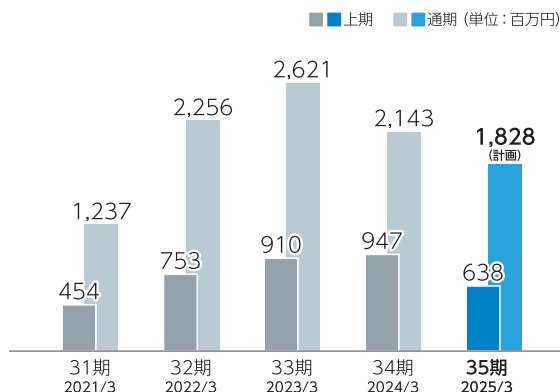
営業利益

625 百万円 | 前年同期比 33.4%減



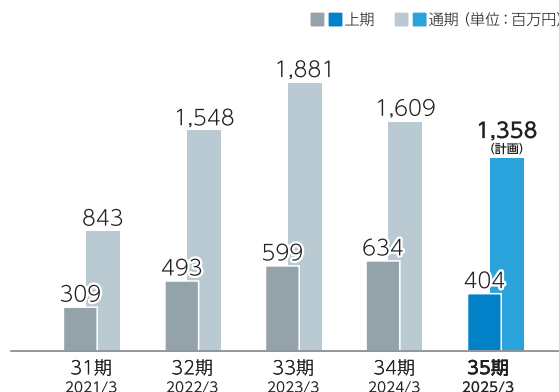
経常利益

638 百万円 | 前年同期比 32.6%減



親会社株主に帰属する当期純利益

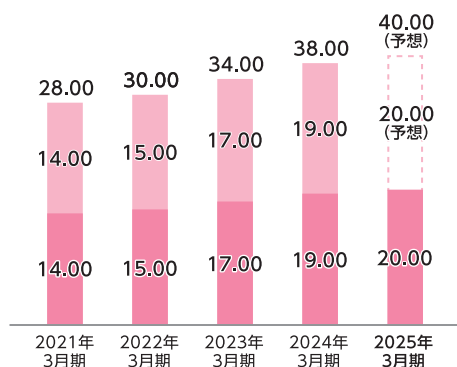
404 百万円 | 前年同期比 36.1%減



株主還元

1株あたり配当金

■ 中間配当 ■ 期末配当 (単位: 円)



株主還元方針

当社グループでは、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを利益分配の基本方針としております。現在、当社グループは配当等の利益配分と内部留保のバランスにより、株主資本を最大限に活かす経営を実践し、成長スピードを高めることに注力しております。

個人投資家向け IRサイトのご案内



IRサイトはこちら

<https://www.fmltd.co.jp/ir/individualinvestors/>



2024年度中間期 主要3事業の概況

アカウンティングサービス事業

- 会員数が堅調に推移し、売上に貢献しました。また、記帳処理のAIによるカバー率が91.1%となり原価抑制に繋がりました。
- 四大生保での新入社員勉強会を97.1%の支社で実施し、新規営業機会の創出に繋がっています。

売上高

1,986 百万円
前年同期比+10.8%

営業利益

541 百万円
前年同期比+25.1%

会計サービス 会員数

100,794 名
前期末比+8,749名

売上構成比

27.9%

コンサルティング事業

- エフアンドエムクラブの会員数が堅調に推移したことで会費売上に貢献しています。
- 各種補助金支援に伴う売上が前年上半期（4～9月）は1,265百万円ありましたが、当年上半期（4～9月）は522百万円となり、売上が743百万円少なかったことが営業利益に影響しました。

売上高

3,049 百万円
前年同期比△4.9%

営業利益

741 百万円
前年同期比△28.6%

エフアンドエムクラブ 会員数

12,553 社
前期末比+1,361社

売上構成比

42.7%

ビジネスソリューション事業

- オフィスステーションシリーズの会員数が堅調に推移したことで会費売上に貢献しています。
- エクспанション・クロスセルへの取り組み体制を強化し、ストック売上の成長率向上を図っています。

売上高

1,865 百万円
前年同期比+19.3%

営業利益

△**118** 百万円
前年同期は△71百万円

オフィスステーションシリーズ 会員数

43,260 件
前期末比+3,516件

売上構成比

26.1%

中小企業の支援のために、日本を代表する企業と連携

株式会社三菱UFJ銀行と中小企業の経営支援を目的とした協働ビジネスを開始

エフアンドエムが持つ中小企業バックオフィス業務に対する豊富な知見や有力ソリューションと、三菱UFJ銀行が持つ強固な金融インフラ・知見や顧客基盤、双方の強みを組み合わせ、中小企業支援のさらなる強化を目指します。

弥生株式会社と中小企業の経営支援を目的とした資本業務提携契約を締結

エフアンドエムの持つ中小企業向けのバックオフィスに特化したコンサルティングノウハウや人事労務領域でのサービスと、弥生の会計・商取引・給与計算を中心としたバックオフィス業務支援の実績とノウハウを組み合わせることで、中小企業が抱える生産性向上における課題の解決を目指します。また、日本の中小企業の業務支援におけるNo.1 パートナーを両社で目指し、日本の経済発展に貢献してまいります。



会社概要

会社の概要 (2024年9月30日現在)

社名	株式会社エフアンドエム
設立	1990年(平成2年)
資本金	989,650,367円
代表者	代表取締役社長 森中 一郎
従業員数	928人(連結)
従業員平均年齢	36.6歳
事業内容	個人事業主及び小規模企業向け会計サービス 中堅中小企業向け管理部門支援サービス(エフアンドエムクラブ) 中堅中小企業向け財務・補助金申請支援サービス 会計事務所向け支援サービス (経営革新等支援機関推進協議会/Tax House) 社会保険労務士事務所向け支援サービス(SR STATION) ISO・Pマーク認証取得支援サービス パソコン教室 アラカルト型人事労務クラウドソフト「オフィスステーション」 経営革新等支援機関関連業務
事業所	大阪本社、東京本社、名古屋支社、福岡支社、 仙台支社、札幌支社、沖縄支社

役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役社長	森 中 一 郎
専 務 取 締 役	小 林 裕 明
常 務 取 締 役	奥 村 美樹江
取 締 役	田 辺 利 夫
取 締 役	原 田 博 実
取 締 役	小 橋 英 治
取 締 役	上 枝 康 弘
取締役(監査等委員)	本 橋 信 次
社外取締役(監査等委員)	大 野 長 八
社外取締役(監査等委員)	宗 吉 勝 正
社外取締役(監査等委員)	山 本 浩 二

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL: 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
公 告 の 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.fmltd.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

- 株主様の住所変更、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 単元未満株式(最低取引単位に満たない1～99株の株式)をご所有の場合、当社に対して①買取請求または②買増請求(ご所有の単元未満株式と併せて1単元(100株)に達するまでの株式を買い増すこと)をすることができます。



株式会社エフアンドエム

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町一丁目23番38号 F&Mビル
TEL: 06-6339-7177 FAX: 06-6339-7184 URL: <https://www.fmltd.co.jp/>



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。

